

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 横須賀市政記者クラブ
- 令和5年5月18日同時配布

国総研資料第1241号 『空港除雪の自動化・省力化のための除雪車両 走行・操作データの分析』を刊行します

本資料では、これまで熟練の除雪作業従事者が操作してきた空港除雪車（プラウ、スノーパ、ロータリ、凍結防止剤散布車）の走行ルートや操作位置についてデータを収集し、自動化または省力化につながる可能性のある定型的な作業パターンについて分析しました。本研究の成果は、空港除雪作業の実態を把握するための基礎資料を提供するものであり、将来の人材不足が懸念される空港除雪分野での自動化・省力化技術の開発に活用されることが期待できます。

<目次>

1. はじめに
2. 空港除雪の自動化・省力化に向けた取組み状況と課題
3. 空港除雪車の走行・操作の実態把握
4. 収集データの分析
5. 考察
6. まとめ

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<http://www.y.sk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1241.pdf>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 空港研究部 空港計画研究室
室長 黒田 優佳 (内線：3410)

TEL：046-844-5019 E-mail：ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp